

LoRa 温度/湿度センサー

LAS-603V2 機能とスペック

WW HACCP から出されたテーマにより、食品安全は消費者のための重大な課題となっています。LAS-603V2 気温センサーはそれに対応する為にデザインされたワイヤレスの冷蔵庫気温監視機です。このデバイスを使い温度の変化を監視し、また LoRa などのワイヤレス技術を使いデータをストリーミングする事も出来ます。LoRaWAN ワイヤレスモジュールによって測定気温の状況をゲートウェイからネットワークサーバーへと送ります。登録済みのお客様は遠距離からでも状況を監視できるようになります。また、周波数の設定を 868MHz (ヨーロッパ), 915MHz(アメリカ), 920MHz(台湾, 日本, シンガポール, インドネシア, タイ)と切り替えられます。アルゴリズムによる低電力消費量なので内蔵電池は3年間という長期持続年数となっています。(4時間ごとのアップロード、5分毎の検出、アラームメッセージのアップロードの活動があった場合)

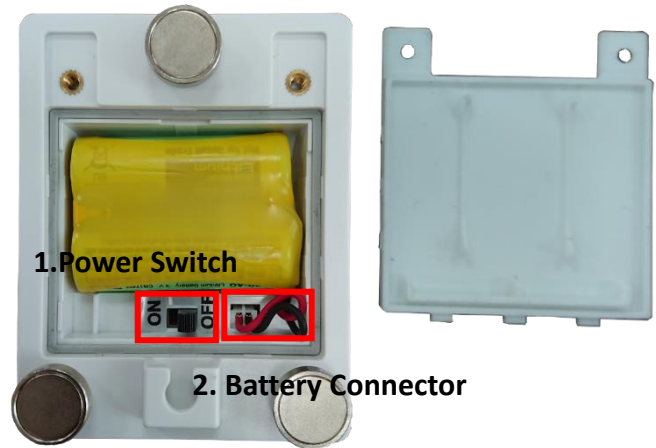
Features

- ◆ 環境温度の監視と遠距離報告機能
- ◆ 購入時リチウム電池 2 個パッケージ (2400mAhx2) 込
- ◆ 内蔵磁石により金属製部分への簡単装着。プラグアンドプレイで即座に使用可能
- ◆ センシリオン・デジタル気温センサー IC SHT-31 使用、校正・リニアライズ済み、温度補償デジタルアウトプット
- ◆ 内蔵センサー IC の作動温度 (-30°C~70 °C)
- ◆ 内蔵の T/RH Sensor IC の作動温度(-40°C~125 °C)、湿度(0 から 100%RH)
- ◆ 低電力消費と広範囲(LoRa) 発信モード
- ◆ 低ドリフト、速攻対応時間
- ◆ スモールサイズ、簡単な設置、高い安定性
- ◆ リチウム電池 により最高 3 年までの長期持続能力。
- ◆ LoRa パラメーター, 時間間隔, SF, 周波数の設定変更可能

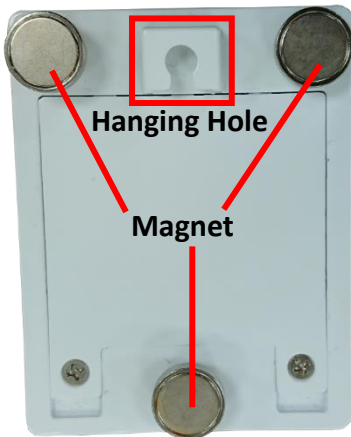
Installation



①LAS-603V2 の起動にはまず電池を挿入しスイッチを ON にします。上の写真の赤丸部分にあるスクリューを外して蓋を開けて下さい。



②電池がしっかりと装着しているかを確認した後、スイッチが ON になっているかも確認して下さい。



③LAS-603V2 を装着する方法は2つあります。備付の磁石により金属製の壁へ装着するか、左の写真の赤い四角部分にあるフック穴により壁へ取り付けしたスクリューなどへ掛けて下さい。

スペック

作動電圧	DC 3V
電池	リチウム電池 (2 個パッケージ), 2400mAhx2
周波数	920.6 ~ 928MHz (日本);920~928MHz (アメリカ)
送信電力	+13dBm (日本); +20dBm (アメリカ)
アンテナ	内蔵 2dBi
認定	TELEC/VCCI/FCC
LoRaWAN デバイスクラス	Class A
アクティベーション	ABP
測定範囲	-55~125° C
異常感知	5 分毎
報告間隔	1~24 時間, デフォルト: 1 時間 1 時間ごと一回記録

作動温度		-30~70° C
保管温度		-40~85° C
寸法		64 x 75 x 37mm
重量		150g